

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

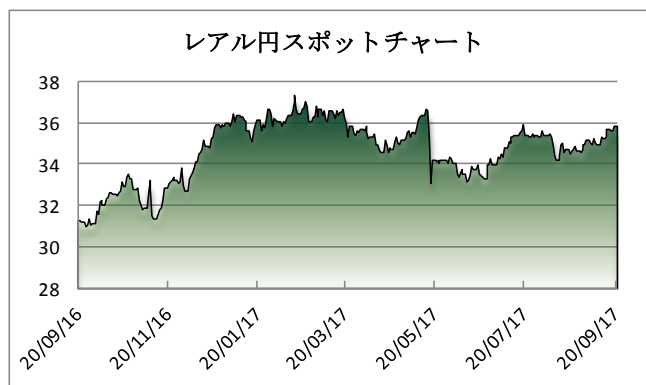
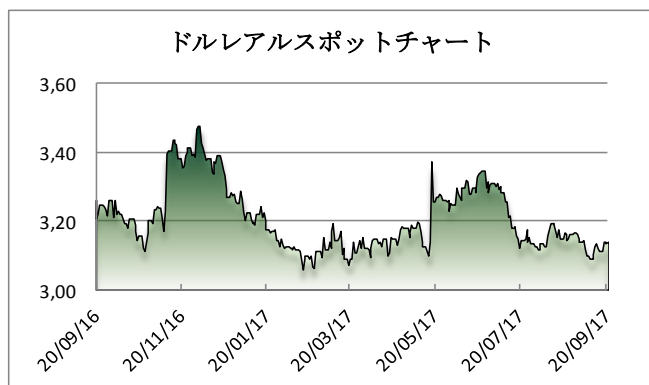
昨日のドルリアルスポット相場は、一時3.11台半ばまでリアル高が進行したもの、19-20日の日程で開催された米連邦公開市場委員会(FOMC)において、年内1回・来年3回の追加利上げ予想が維持されたことに反応してドル買いリアル売りに傾き、3.13台半ばで取引を終えた。FOMCでは市場予想通りフェデラルファンド(FF)金利誘導目標が1-1.25%のレンジで据え置かれた一方、4兆5000億ドル規模の保有証券の縮小を来月10月に開始する方針が示された。声明文では、「ハリケーンに関連した混乱や再建は短期的に経済活動に影響を与えるが、過去の経験から判断すると、これらハリケーンが中期的に米経済の軌道を大きく変える可能性は低いことが示唆される」と記載。その後開催された記者会見においてイエレン議長は、「健全な労働市場を維持し、インフレを当局の長期的な目標である2%前後で安定させるため、力強い景気の継続が緩やかな利上を正当化すると、我々は引き続き予想している」と発言した。

国連総会にあわせてニューヨークを訪問しているTemer大統領・Meirelles財務相・Goldfajn中銀総裁は、メディアやイベントにおいて連日コメントを残している。同財務相はブルームバーグ社とのインタビューにおいて、「2018年大統領選の候補者について議論するのは時期尚早」と述べた他、自身の今後については、「経済が想定した通り回復した段階で検討する」との見解を示した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	9月19日	9月20日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
リアル	対ドル	BRL	3,1360	3,1349	-0,04%	-1,71%	3,0411	3,4085
	対円	JPY	35,60	35,81	0,59%	4,25%	37,45	32,57
	対ユーロ	BRL	3,7608	3,7263	-0,92%	-0,85%	3,2289	3,8222
円	対ドル	JPY	111,59	112,22	0,56%	2,36%	107,32	118,60
	対ユーロ	JPY	133,85	133,46	-0,29%	3,35%	114,85	134,17
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	75.974	76.004	0,04%	11,30%	76.420	59.371
CDS Brazil 5yrs		bps	180,10	202,07	12,20%	-1,19%	281,62	176,49
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,73	9,69	-0,41%	-3,58%	11,77	9,69
DI Future Jan18 (金利先物)		%	7,58	7,58	0,00%	-7,45%	11,51	7,56
3 Months US Dollar Libor		%	1,3261	1,3261	0,00%	0,92%	1,3261	0,9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	182,58	184,63	1,12%	4,01%	196,36	166,48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。